

# 技能実習事業協議会（第8回） 議事次第

日時：令和5年11月10日 10:30～  
場所：農林水産省8階 水産庁中央会議室

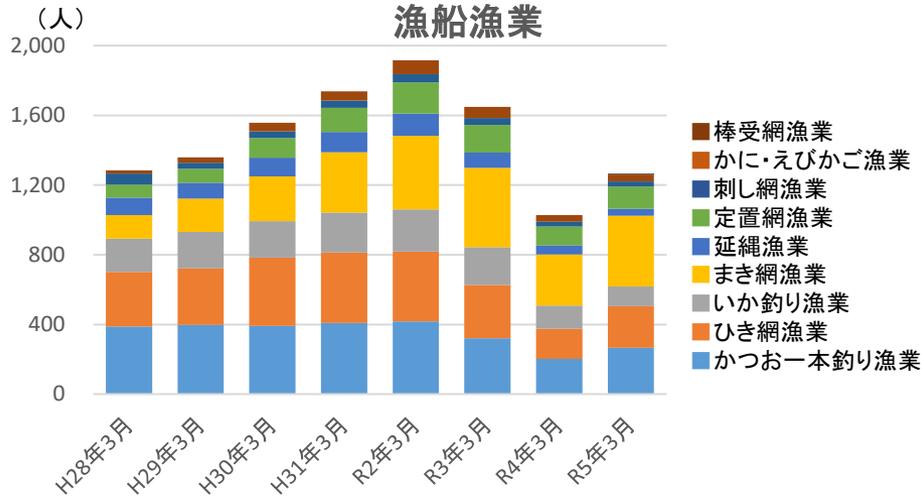
## 開 会

1. 技能実習制度の実施状況に関する情報共有
2. 「技能実習生の待遇について講じる措置等に係る労働組合について」の改正について
3. 事故防止及び遵守事項の徹底について
4. 技能実習制度の見直しについて
5. その他

## 配布資料：

- 資料1 漁業における技能実習生の状況
- 資料2 銚子漁船船員組合の解散及び閉鎖について
- 資料3-1 「漁業・養殖業における外国人材の安全対策等の周知徹底について（注意喚起）」（令和5年6月27日事務連絡）
- 資料3-2 作業安全学習教材（インドネシア語）
- 資料4 技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議資料

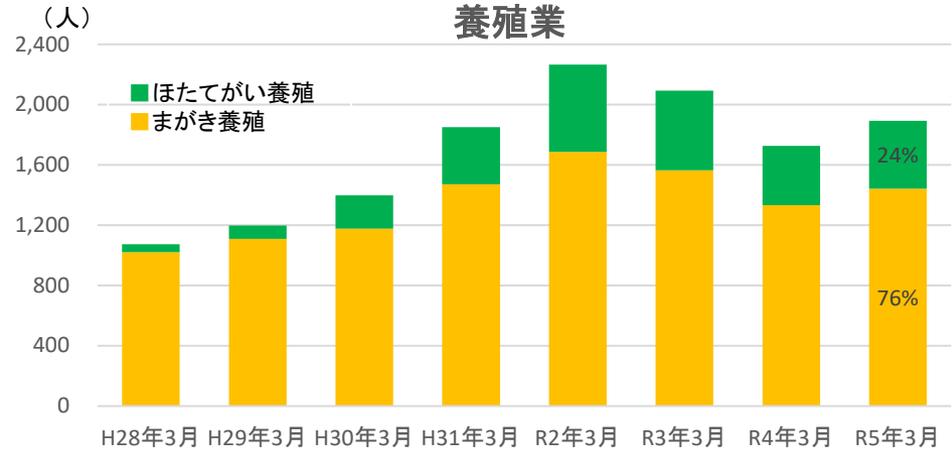
## 職種・作業別の技能実習生の推移



(単位:人)

漁船漁業職種	H28年 3月	H29年 3月	H30年 3月	H31年 3月	R2年 3月	R3年 3月	R4年 3月	R5年 3月
かつお一本釣り漁業	388	398	391	408	417	321	203	266
ひき網漁業	313	323	392	404	401	305	172	238
いか釣り漁業	191	210	210	230	243	217	134	113
まき網漁業	136	192	257	346	422	456	293	407
延縄漁業	100	90	108	117	128	87	53	40
定置網漁業	74	80	112	138	178	159	107	127
刺し網漁業	64	35	39	43	47	41	27	29
かに・えびかご漁業	19	32	48	52	81	63	38	41
棒受網漁業								0
計	1,285	1,360	1,557	1,738	1,917	1,649	1,027	1,263

漁船漁業は技能実習生の大半がインドネシア人



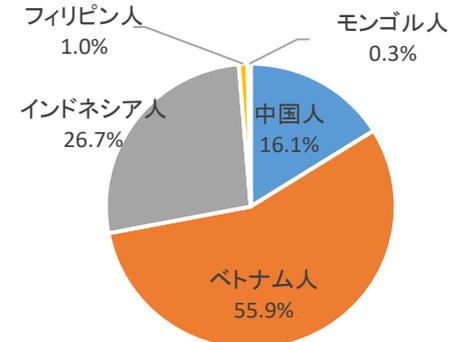
(単位:人)

養殖業	H28年 3月	H29年 3月	H30年 3月	H31年 3月	R2年 3月	R3年 3月	R4年 3月	R5年 3月
マガキ養殖	1,020	1,109	1,176	1,471	1,686	1,564	1,332	1,442
ホタテガイ養殖	53	88	222	380	580	528	394	450
計	1,073	1,197	1,398	1,851	2,266	2,092	1,726	1,892

資料:水産庁調べ(各年3月末現在)

H29年までは技能実習評価試験合格者数、以降は協議会証明書交付件数から推計

## 技能実習生の国別割合 (令和5年度)



資料:水産庁調べ

技能実習評価試験受検者数から推計

漁船同盟連絡協発 26-004 号  
令和 5 年 9 月 14 日

水産庁企画課  
漁業労働班 御中

漁船同盟連絡協議会  
議長 高橋 健二

### 銚子漁船船員組合の解散及び閉鎖について

長月の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
また、平素は「漁船漁業技能実習」の適正な運用に関し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、題記に関しまして当協議会に所属しております「銚子漁船船員組合」より、経営体数の減少に伴う組合員の減少等を理由とし本年 3 月 28 日付にて解散し、解散に伴う残務処理についても 8 月末をもって終了し、組合を閉鎖するとの通知を受けました。

従いまして、現在、漁業技能実習事業協議会決定第 2 号第 5 条及び同協議会決定第 3 号第 5 条に定められております「技能実習生の待遇について講じる措置等に係る労働組合」から「銚子漁船船員組合」を削除いただきますようお願い申し上げます。

なお、同組合に加入しておりました漁船漁業技能実習生につきましては、全日本海員組合への加入手続きが完了しておりますので、併せてご報告致します。

以 上

### 【添 付 書 類】

- ◆ 銚子漁船船員組合「銚子漁船船員組合解散（閉鎖）について」（令和 5 年 6 月 9 日付）

令和5年6月9日

全日本海員組合

関東地方支部御中

銚子漁船船員組合

組合長 船橋 和哉



### 銚子漁船船員組合解散（閉鎖）について

さて、標記の件でございますが、当組合昭和24年に設立され今日まで頑張ってまいりましたが、経営体数の減少、それに伴う組合員の減少等により、先の臨時総会において解散を決議しその運びとなり、法的な解散を3月28日に終了しました。

法的解散は終了しましたが、残務処理の関係もあり8月末をもって当組合を閉鎖させていただきます。

約74年の長きに亘りご指導ご鞭撻を賜り誠に有難うございました。漁業環境非常に厳しい中、貴会益々の発展をお祈りし、御礼の言葉とさせていただきます。

## 技能実習生の待遇について講じる措置等に係る労働組合について

(漁業技能実習事業協議会決定第2号第5条及び同協議会決定第3号第5条関係)

- ・ 全日本海員組合（漁船漁業・養殖業）
- ・ 波崎船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 銚子漁船船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 三重県船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 三重県遠洋漁船船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 室戸遠洋漁船船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 枕崎漁業労働組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 本浦船員組合（漁船漁業）<sup>\*1</sup>
- ・ 全統一労働組合（漁船漁業・養殖業）

\*1: 平成29年12月13日以前から、当該組合と協議して団体監理型技能実習生の待遇を定めている監理団体又は現に当該組合の組合員である労働者と雇用契約を締結している団体監理型実習実施者に対し実習監理を行う監理団体に限る。

事務連絡  
令和5年6月27日

漁業技能実習事業協議会構成員  
漁業特定技能協議会構成員 各位

漁業技能実習事業協議会事務局  
漁業特定技能協議会事務局  
(水産庁漁政部企画課)

漁業・養殖業における外国人材の安全対策等の周知徹底について（注意喚起）

漁業・養殖業における技能実習生や特定技能外国人等、外国人材の安全対策については、これまでも協議会等で議題としてきており、漁船漁業の技能実習生については、令和4年10月7日付け事務連絡による注意喚起をしているところですが、その後も外国人材の漁労作業中の事故（機械への巻き込まれ事故、海中転落による死亡事故等）が、相次いで発生しております。

これらのうち、海中転落死亡事故では、ライフジャケットを着用していなかった事例が確認されております。

海難事故を防止するためには、発航前検査や気象・海象情報の事前確認に加え、作業中の安全確保、ライフジャケットの着用などを確実に実施し、安全対策の徹底を図ることが極めて重要です。

特に、ライフジャケットの着用につきましては、小型船舶での着用が義務付けられているにも関わらず、未着用による死亡事故が絶えないのは、遺憾と言わざるを得ません。

つきましては、下記について貴管下の技能実習実施者、技能実習関係者、特定技能関係者に周知・指導していただきますようお願いいたします。

#### 記

1. 気象・海象情報の事前確認  
発航前には、気象情報等を十分に確認するとともに、荒天時の出航は避けるなど、無理のない航海計画や操業計画を立ててください。
2. 航海・操業時の安全確保

航海・操業時は常に周囲の見張りを励行するとともに、漁労作業中の乗組員（20トン未満の小型漁船の乗組員を含む。）に対するヘルメット等の保護具、ライフジャケット等の着用を徹底させてください。

特に、20トン未満の小型漁船については、暴露甲板上にいる全ての乗船者にライフジャケットの着用を徹底させてください。

また、天候の変化に関する情報等を常時入手し、事故や遭難等が生じる危険性がある場合には、操業を中止し安全確保を最優先としてください。

荒天時には、重量物の固定やドア・ハッチなど開口部の閉鎖などを行い、重心を安定させ、船の復元性を確保することが転覆防止につながります。

### 3. 配乗人数の遵守の徹底

漁船漁業の技能実習においては、適正な実習の実施及び海上作業の安全を確保する観点から、技能実習生の人数は、漁船一隻あたり、技能実習生を除く乗組員の人数の範囲内等と定められています。加えて、経験の浅い技能実習生を独りで作業に従事させないようにし、技能実習指導員の下で計画に沿って実習させること、技能実習生に対し安全教育を徹底すること等を、いま一度ご確認いただきますようお願いいたします。

また、特定技能外国人材においても、日本人船員の確保・育成とともに漁船内の秩序維持及び漁船の安全性確保を図ることが肝要との観点から、外国人材の配乗人数に関する漁業特定技能協議会の漁業分科会申し合わせにより、漁船一隻あたりの外国人材の配乗人数を定めているところです。本件につきましても、いま一度ご確認をいただき、申し合わせが適切に遵守されるよう最大限のご努力をお願いいたします。

以上

技能実習生等乗船中の海難事故事例

発生日時	事故種類	漁業種類	死亡者等	備考
2023年 6月19日	海中転落	定置網	インドネシア国籍 特定技能 1名負傷	・ヘルメットを着用せず、船上で定置網の整備中にクレーンの作業用フックが頭部にあたり海中転落。
2023年 5月20日	海中転落	かつお一本釣り	インドネシア国籍 特定技能 1名死亡	・ライフジャケットを着用せず、船上で漁労作業中に横波を受け海中転落。乗組員により救助されるも死亡。
2023年 3月17日	ドラム巻き込まれ	ほたて養殖	インドネシア国籍 特定技能 1名死亡	・ロープを引き上げる作業中に、漁労機械ドラムに巻き込まれて死亡。
2022年 9月29日	海中転落	沖合底びき	インドネシア国籍 技能実習生 1名死亡	・ライフジャケットを着用せず、船上で作業していた（転落する様子は未確認）。
2022年 4月7日	巻き揚げローラー挟まれ	まき網	インドネシア国籍 特定技能 1名死亡	・当時の乗組員は日本人4名、インドネシア人4名の計8名。 ・ローラーの操作を担当していたところ、手を挟まれて上半身を巻き込まれた。
2021年 11月21日	火災	いか釣り	全員 無事救助	・当時の乗組員は日本人1名、インドネシア国籍技能実習生2名。 ・出火当時は休憩中だった。
2020年 8月24日	転覆	まぐろ はえ縄	船長1名ほか インドネシア国籍 技能実習生 2名行方不明	・当時の乗組員は日本人1名、インドネシア国籍技能実習生3名の計4名。 ・台風8号接近の影響を受け、海上は大荒れ。 ・ライフジャケットは全員未着用。
2019年 10月23日	海中転落	まき網	インドネシア国籍 技能実習生 1名死亡	・ライフジャケットを着用せず、船の後方部分で作業していた（転落する様子は未確認）。

2019年 10月19日	海中転落	沖合底びき	インドネシア国籍 技能実習生 1名行方不明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の乗組員は合計11名、うち4名が技能実習生。</li> <li>・揚網中、ロープにまきこまれ、海中転落（転落する様子は未確認）。</li> <li>・ライフジャケットを着用していたが、救助を試みた際に外れた。</li> </ul>
2019年 9月8日	転覆	まぐろ はえ縄	全員 無事救助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の乗組員は日本人2名、インドネシア国籍技能実習生4名の計6名。</li> <li>・現場付近の海域では濃霧注意報が発令。</li> </ul>
2019年 8月28日	転覆	大目流し網	全員 無事救助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の乗組員は日本人3名、インドネシア国籍技能実習生4名の計7名。</li> <li>・横波を受けて転覆、波の高さは3メートル。</li> <li>・ライフジャケットは全員未着用。</li> </ul>
2019年 5月24日	転覆	小型底びき	インドネシア国籍 技能実習生 1名死亡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の乗組員は日本人1名、インドネシア国籍技能実習生3名の計4名。</li> <li>・揚網中、網の負荷に耐えきれず転覆。</li> <li>・ライフジャケットは全員着用。</li> </ul>
2019年 1月16日	座礁	いか釣り	船長 1名負傷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の乗組員は日本人4名、インドネシア国籍技能実習生4名の計8名。</li> <li>・波の高さは3メートル。</li> <li>・技能実習生が単独で船橋当直を行っていた。</li> </ul>

**Bahan Ajar Pembelajaran  
Keselamatan Kerja Bidang Perikanan**  
Untuk Melakukan  
Kegiatan Perikanan  
Dengan Aman



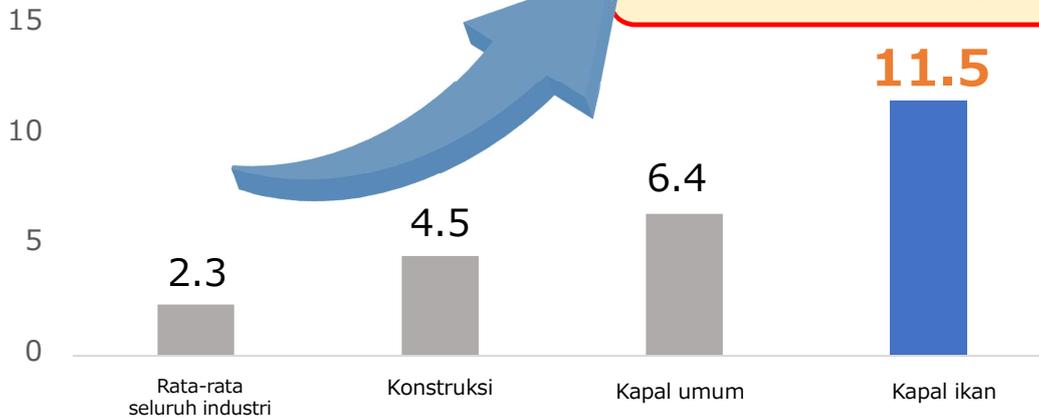
**Fisheries Agency**

**01** Pengetahuan Dasar  
Mengenai Keselamatan

# Kecelakaan Dalam Industri Perikanan

## Rasio Meninggal Dan Cedera Tahunan Per 1.000 Orang Berdasarkan Jenis Usaha (Tahun 2020)

(Rasio meninggal & cedera tahunan per 1.000 orang)



Dibandingkan bidang lain, perikanan memiliki rasio meninggal dan cedera yang tinggi

Rasio tahunan per 1.000 orang: Persentase jumlah korban meninggal dan cedera yang terjadi per 1.000 orang dalam setahun

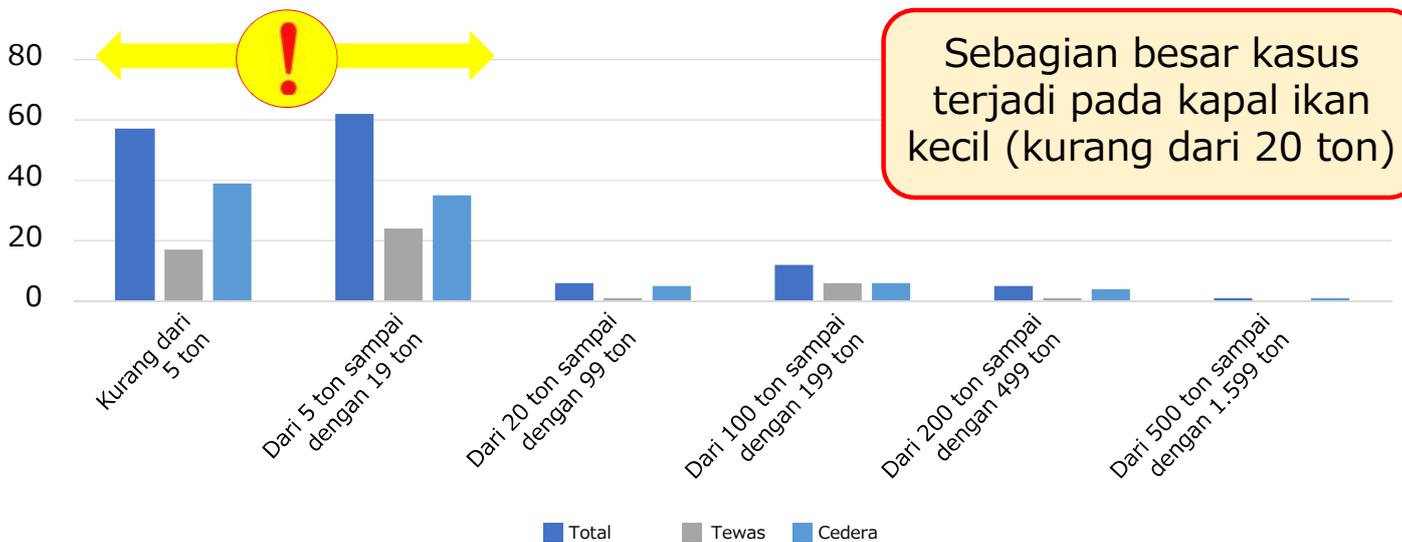
データ出典：国土交通省「船員災害疾病発生状況報告集計書」（令和2年度）、厚生労働省「労働災害統計」

2

# Kecelakaan Dalam Industri Perikanan

## Jumlah Terjadinya Kecelakaan yang Menyebabkan Meninggal dan Cedera Berdasarkan Tonase Kapal (Angka Akumulasi Tahun 2015-2019)

(Kasus)



Sebagian besar kasus terjadi pada kapal ikan kecil (kurang dari 20 ton)

データ出典：農林水産省「令和2年度農林水産業・食品産業における労働安全強化対策推進事業のうち新たな現場の作業安全対策の実現に向けた調査委託事業」（運輸安全委員会船舶事故報告書集計データ）

3

# Laporan Kecelakaan Terkini

## Kecelakaan yang menimbulkan korban jiwa akibat mesin penggulung di kapal ikan

- Pada April 2022, pria (25 tahun) awak kapal ikan pukat cincin (14 ton) meninggal akibat kecelakaan terjepit pada mesin penggulung jaring ikan
- Kemungkinan tangannya terjepit sehingga tubuh atasnya tertarik masuk



## Kecelakaan yang menimbulkan korban jiwa akibat terjatuh ke laut

- Pada Juni 2022, pria (usia sekitar 30 tahun) meninggal karena tenggelam akibat terjatuh dari kapal ikan (11 ton).



4

# Jenis Kecelakaan

## Jenis kecelakaan ①

Terjepit/terjebak ke dalam mesin



Sekitar  
30%

## Jenis kecelakaan ②

Terjatuh di kapal



Sekitar  
20%

## Jenis kecelakaan ③

Terjatuh ke laut



Sekitar  
10%

※割合は、国土交通省の把握する漁船の船員災害（令和2年度）に占める割合。

5

## Dampak Terjadinya Kecelakaan.

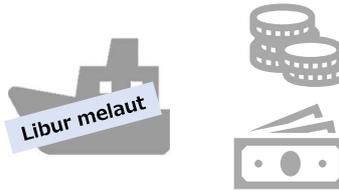
### Cedera fisik & mental

- Tidak hanya cedera fisik, tetapi juga akan meninggalkan efek setelahnya dan dampak secara mental



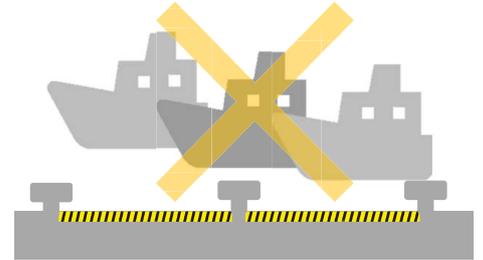
### Dampak terhadap manajemen dan keluarga

- Pendapatan akan berkurang karena sementara tidak melaut.
- Dalam situasi terburuk, harus berhenti melaut secara permanen.
- Dapat menimbulkan kekhawatiran & kesedihan bagi keluarga.



### Dampak terhadap perikanan setempat

- Jika sudah tidak ada pelaku perikanan, dampak terhadap industri setempat juga besar



Hal yang penting adalah menciptakan industri perikanan yang aman, agar kegiatan perikanan bisa diwariskan kepada generasi penerus

6

# 02

## Penanggulangan Keselamatan Oleh Pengusaha ~Meningkatkan Kesadaran Akan Keselamatan~

## Hal yang Dipelajari Dalam Bab Ini

Agar tidak mengalami kecelakaan, yang penting dilakukan adalah memperbaiki perilaku agar selamat. Caranya adalah dengan menyadari terlebih dahulu bahwa kecelakaan bukanlah urusan orang lain, dan:

- 1 Mengenakan pakaian & perlengkapan keselamatan dengan saksama
- 2 Memperbaiki kondisi tempat yang berbahaya
- 3 Pastikan untuk meninjau kembali keadaan yang nyaris bahaya

8

## Mengenakan Pakaian & Perlengkapan Keselamatan dengan Saksama



### Apakah Anda berperilaku seperti ini?

- Kadang-kadang suka melepas jaket pelampung jika sudah dekat pelabuhan karena merepotkan
- Sepatu bot mulai aus, tetapi tetap dipakai sambil berpikir untuk menggantinya suatu saat
- Tidak mengenakan helm yang merepotkan pada saat melakukan pekerjaan derek.



### Kecelakaan dapat dicegah dengan melakukan hal-hal ini.

- Mengenakan jaket pelampung dengan saksama di perairan
- Mengenakan model jaket pelampung yang sesuai dengan pekerjaan
- Mengenakan perlengkapan keselamatan yang dirawat dengan benar
- Mengenakan helm untuk melindungi bagian kepala

Memilih jaket pelampung yang sesuai dengan pekerjaan

Model tetap



- Dapat menahan dingin

Model mengembang



- Ringkas sehingga tidak mengganggu pekerjaan

Model kedap udara



- Mudah bergerak karena lentur
- Tidak mudah tersangkut
- Dapat menahan dingin



Kenakan helm pada pekerjaan derek & jika ada kemungkinan benda jatuh dari atas

9

## 2. Memperbaiki Kondisi Tempat yang Berbahaya

### ⚠ Apakah Anda berperilaku seperti ini?

- Terdapat tempat yang licin, memiliki perbedaan ketinggian, atau tonjolan yang mudah terbentur, tetapi dibiarkan karena **mengetahuinya dan merasa baik-baik saja**.



Memasang pegangan tangan

Cat lantai yang tidak licin

### 🎯 Kecelakaan dapat dicegah dengan melakukan hal-hal ini.

- Memperbaiki kembali tempat-tempat berbahaya yang dapat diperbaiki
- Tingkatkan kesadaran penglihatannya dengan diberi warna yang berbeda untuk tempat yang sulit diperbaiki

Memudahkan untuk mencegah kecelakaan pada saat mendadak kehilangan keseimbangan.



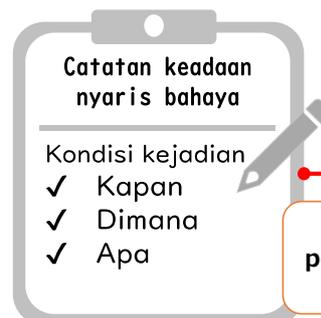
Memberi warna yang berbeda pada tutup bak ikan

10

## 3. Pastikan untuk meninjau kembali kejadian nyaris bahaya

### ⚠ Apakah Anda berperilaku seperti ini?

- Walaupun pernah mengalami keadaan yang nyaris bahaya, tetapi dibiarkan karena **merasa kejadiannya adalah kebetulan**.
- Pernah tidak mengatakan kepada orang lain karena malu



Susun langkah penanggulangan dari catatan keadaan nyaris bahaya

Ber cerita tentang keadaan nyaris bahaya

### 🎯 Kecelakaan dapat dicegah dengan melakukan hal-hal ini.

- Walaupun tidak terjadi kecelakaan, ceritakan kepada orang yang bekerja di bidang yang sama atau pekerja lain dan catat dalam catatan sederhana.
- Laporkan keadaan nyaris bahaya kepada awak kapal dan membuat wadah untuk mempertimbangkan langkah penanganannya bersama-sama agar tidak terjadi kecelakaan



11

# 03

## Penanggulangan Keselamatan Oleh Pengusaha ~Menggunakan Mesin Dengan Aman~

### Hal yang Dipelajari Dalam Bab Ini

Banyak kegiatan perikanan yang tidak hanya menggunakan kapal, tetapi juga mesin perikanan. Kapal dan mesin seperti ini dapat menyebabkan kecelakaan besar akibat insiden, ketidaksesuaian, atau salah cara pemakaian.

- 1 Melakukan inspeksi yang memadai terhadap kapal dan mesin.
- 2 Mengetahui atau menggunakan mesin atau teknologi yang lebih aman.
- 3 Menggunakan mesin dengan benar.

# 1. Melakukan inspeksi yang memadai terhadap kapal dan mesin.



## Apakah Anda berperilaku seperti ini?

- Inspeksi sebelum berangkat **hanya dilakukan pada saat terdapat abnormal seperti pada suaranya.**
- Memeriksa hanya sebagian parameter
- Menggunakan mesin untuk perikanan (kerekan, penggulung, atau derek) tetapi tidak memiliki kesempatan khusus untuk melakukan inspeksi



## Kecelakaan dapat dicegah dengan melakukan hal-hal ini.

- Inspeksi sebelum berangkat dilakukan setiap kali untuk parameter yang direkomendasikan
- Mesin untuk perikanan juga diinspeksi di galangan kapal pada saat yang bersamaan dengan kapal sebelum musim atau pada saat pemeriksaan berkala kapal

### Checklist Inspeksi Sebelum Berangkat

- Apakah terdapat retak atau kerusakan pada badan kapal?
- Apakah volume bilga (air kotor) pada kamar mesin atau dasar kapal lebih banyak dari biasa?
- Apakah terdapat bahan bakar yang sesuai dengan rencana pelayaran?  
Apakah katup bahan bakar terbuka?
- Apakah filter bahan bakar atau sedimenter (pemisah minyak dan air) tercampur kotoran atau air?
- Apakah volume oli mesin (minyak pelumas) cukup?

...

14

# 2. Mengetahui atau menggunakan mesin atau teknologi yang lebih aman

## Sebagai contoh, terdapat teknologi seperti berikut:

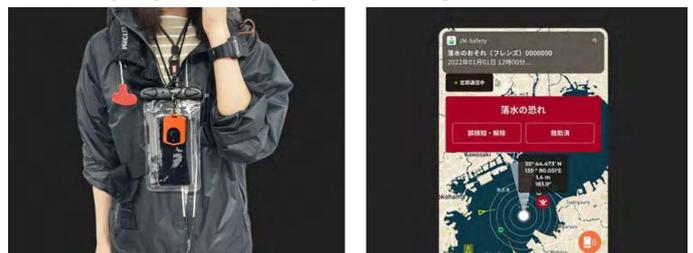
### Sistem pelaporan otomatis pada saat terjatuh ke laut

- Pada saat terjatuh ke laut, sensor akan mendeteksi jatuh ke air dan akan melaporkan ke bagian manajemen

### Alat penghenti darurat mesin perikanan

- Mesin perikanan dipasang alat yang dapat menghentikan mesin secara darurat ketika mendengar suara, atau tuas penghenti darurat dapat diaktifkan pada saat awak hampir terjebak mesin

Ilustrasi pelaporan otomatis pada saat terjatuh ke laut



Alat penghenti darurat mesin perikanan

Kerekan berhenti ketika mendengar suara "Berhenti"

Tuas penghenti darurat



15

### 3. Menggunakan mesin dengan benar



#### Apakah Anda berperilaku seperti ini?

- Mesinnya sederhana sehingga **mengetahui cara pakainya dengan cukup dan sering merasa tidak khawatir.**
- Ada buku petunjuk, tetapi sedikit kesempatan untuk melihatnya.



Membedakan warna tombol mesin

Memasang cara penanganan dan hal-hal yang perlu diperhatikan di dekat panel pengendalian jarak jauh



#### Kecelakaan dapat dicegah dengan melakukan hal-hal ini.

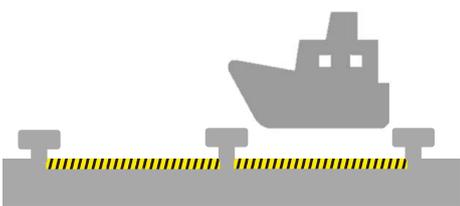
- Dengan membedakan warna tombol, akan jadi mudah untuk dipahami ketika terburu-buru atau saat memerlukan instruksi mendadak.
- Mencantumkan prosedur seperti aba-aba yang sering terlupakan di tempat yang mudah dilihat.

Saling memberi aba-aba dengan saksama dan memeriksa kaki pada saat pulih

16

### Penutup: Sediakan kesempatan untuk memikirkan tentang keselamatan

#### Pemeriksaan harian



##### Contoh pemeriksaan ketika berangkat

- ✓ Apakah memaksakan kondisi cuaca atau tubuh?

##### Contoh pemeriksaan ketika kembali ke pelabuhan

- ✓ Apakah terdapat keadaan nyaris bahaya?

#### Pemeriksaan satu kali/tahun



##### Contoh pemeriksaan

- ✓ Apakah sudah mengirim kapal atau mesin ke tempat inspeksi eksternal?
- ✓ Apakah terdapat tempat yang perlu diperbaiki seperti tempat yang berbahaya?

17

Sangat sering terjadi kecelakaan dalam kegiatan perikanan.  
Anda mungkin merasa “sudah tahu tentang kapal dan laut” atau “baik-baik saja”.

Namun, ada situasi berupa **“jika terjadi sesuatu”**.

Hal yang penting agar dapat melakukan kegiatan perikanan tanpa mengalami kecelakaan adalah dengan setiap orang memiliki kesadaran bahwa **“ini bukanlah urusan orang lain”**.

Mulailah untuk membicarakan mengenai keselamatan yang dirasa **setidaknya perlu untuk dilakukan** bersama orang-orang di sekitar.

## 1 新制度及び特定技能制度の位置付けと関係性等

- 現行の技能実習制度を発展的に解消し、人材確保と人材育成を目的とする新たな制度を創設。
  - 基本的に3年の育成期間で、特定技能1号の水準の人材に育成。
  - 特定技能制度は、適正化を図った上で現行制度を存続。
- ※現行の企業単独型技能実習のうち、新制度の趣旨・目的に沿うものは適正化を図った上で引き続き実施し、沿わないものは、新制度とは別の枠組みでの受入れを検討。

## 2 新制度の受入れ対象分野や人材育成機能の在り方

- 受入れ対象分野は、特定技能制度における「特定産業分野」の設定分野に限定。 ※国内における就労を通じた人材育成になじまない分野は対象外。
- 従事できる業務の範囲は、特定技能の業務区分と同一とし、「主たる技能」を定めて育成・評価（育成開始から1年経過・育成終了時まで）に試験を義務付け）。
- 季節性のある分野（農業・漁業）で、業務の実情に応じた受入れ・勤務形態を認める。【P】

## 3 受入れ見込数の設定等の在り方

- 特定技能制度の考え方と同様、新制度でも受入れ対象分野ごとに受入れ見込数を設定（受入れの上限数として運用）。
- 受入れ見込数や対象分野は経済情勢等の変化に応じて適時・適切に変更。試験レベルの評価等と合わせ、有識者等で構成する会議体の意見を踏まえ政府が判断。

## 4 新制度での転籍の在り方

- 「やむを得ない場合」の転籍の範囲を拡大・明確化し、手続を柔軟化。
- これに加え、以下を条件に本人の意向による転籍も認める。
  - 計画的な人材育成等の観点から、一定要件（同一機関での就労が1年超／技能検定試験基礎級・日本語能力A1相当以上の試験（日本語能力試験N5等）合格／転籍先機関の転籍者数等）【P】を設け、同一業務区分内に限る。
  - 転籍前機関の初期費用負担につき、不平等が生じないための措置を講じる。
- 監理団体・ハローワーク・技能実習機構等による転籍支援を実施。
- 育成終了前に帰国した者につき、それまでの新制度による滞在が2年以下の場合、前回育成時と異なる分野・業務区分での再入国を認める。
- 試験合格率等を受入れ機関・監理団体の許可・優良認定の指標に。

## 5 監理・支援・保護の在り方

- 技能実習機構の監督指導・支援保護機能や労働基準監督署・地方出入国在留管理局との連携等を強化し、特定技能外国人への相談援助業務を追加。
  - 監理団体の許可要件等厳格化。
    - 受入れ機関と密接な関係を有する役職員の監理への関与の制限／外部監視の強化による独立性・中立性確保。
    - 職員の配置、財政基盤、相談対応体制等の許可要件厳格化。
  - 受入れ機関につき、受入れ人数枠を含む育成・支援体制適正化、分野別協議会加入等の要件を設定。
- ※優良監理団体・受入れ機関については、手続簡素化といった優遇措置。

## 6 特定技能制度の適正化方策

- 新制度から特定技能1号への移行は、以下を条件。
  - ①技能検定試験3級等又は特定技能1号評価試験合格
  - ②日本語能力A2相当以上の試験（日本語能力試験N4等）合格

※当分の間は相当講習受講も可
- 試験不合格となった者には再受験のための最長1年の在留継続を認める。
- 支援業務の委託先を登録支援機関に限定し、職員配置等の登録要件を厳格化／支援実績・委託費等の開示を義務付け／キャリア形成も支援。
- 育成途中の特定技能1号への移行は本人意向の転籍要件と併せて検討。【P】

## 7 国・自治体の役割

- 入管、機構、労基署等が連携し、不適正な受入れ・雇用を排除。
- 制度所管省庁は、地域協議会の組織等を含む制度運用の中心的役割。
- 業所管省庁は、受入れガイドライン・キャリア形成プログラム策定、分野別協議会の活用等。
- 日本語教育機関の日本語教育の適正かつ確実な実施、水準の維持向上。
- 自治体は、地域協議会に積極的に参加し、外国人材受入れ環境整備等の取組を推進。

## 8 送出機関及び送出しの在り方

- 二国間取決め（MOC）により送出機関の取締りを強化。
- 送出機関・受入れ機関の情報の透明性を高め、送出国間の競争を促進。
- 支払手数料を抑え、外国人と受入れ機関が適切に分担する仕組みを導入。

## 9 日本語能力の向上方策

- 継続的な学習による段階的な日本語能力向上。
  - ※就労開始前にA1相当以上の試験（日本語能力試験N5等）合格又は相当講習受講
  - 特定技能1号移行時にA2相当以上の試験（〃N4等）合格 ※当分の間は相当講習受講も可
  - 特定技能2号移行時にB1相当以上の試験（〃N3等）合格
- 日本語支援に取り組んでいることを優良受入れ機関の認定要件に。
- 日本語教育機関認定法の仕組みを活用し、教育の質の向上を図る。